

### 佐呂間町内の事故が急増!! 冬道は安全運転を心がけましょう!!



333号線の若佐市街地と栃木間の道路は右折車や左折車が多く、過去にも死亡事故が起きています。冬道だけでなく、普段から車間距離を十分に取る必要があります。

敷島橋は道幅が狭いため、特に大型車のすれ違いには注意が必要です。ここでは、対向車との接触事故が起きています。速度を落として、ゆずりあうなどして安全に走行してください。



ほぼ直線の道路のため、スピードをだして走行する車が多く、見づらい轍ができる道です。アイスバーンになるこの時期は、轍との少しのすれから単独で路外に転落する車が多く、油断は禁物です。

## セーフティロード☆サロマ

12月に入り佐呂間町内の事故が急増しています。北海道でもこの時期は路面の凍結や降雪による視界不良などで交通事故が増加する時期です。今回は、町内の事故発生件数の多い危険な場所、運転時の注意についてご紹介します。

▼交通事故発生状況  
(平成24年11月末現在)  
発生 0件(0件)  
死亡 0人(0人)  
傷者 0人(0人)  
( )内は前年比  
発生件数は人身事故の件数

▼交通死亡事故ゼロ運動  
415日(12/11現在)

▼STOP ザ交通事故  
ちよっとした  
運転注意で  
よい未来  
佐呂間中学校1年  
山前 翔



あなたも参加！デイライト運動！

12月13日現在町内の交通事故件数は12件発生しています。そのほとんどが単独で路外への逸脱ですが、中には人身事故になってしまったものもあります。冬道の運転はどんな道でも油断せず、安全運転が基本です。事故に遭わない起こさないためにスピードダウンをこころがけましょう。

■右折車に注意!! 国道333号線(中園地区)  
333号線で栃木方面から若佐市街地へ走行中、佐呂間市街地へ向かう近道として中園11線道路へ右折する車が多く見られます。夏季でもそうした右折車を後続車が車間距離をとっていないために避けきれず、路外に逸脱してしまうなどの事故が起きています。また、過去には対向車線にはみ出し、正面衝突での死亡事故も発生しているため注意したい個所の一つです。この時期はアイスバーンになりやすく、すぐには止まることができません。車間距離を十分にとり、安全運転をお願いします。

■直線でも路面状況にあった速度で!!  
大成地区や栄地区の同じく333号線での事故も多発しています。特に敷島橋は凍結しやすく道幅も狭いため、スリップや轍にハンドルをとられて対向車と接触する事故が発生しています。ほかにも、栄地区の三差路から遠軽方面へ大成地区をぬける場所でも単独での路外逸脱が発生しています。カーブよりも直線個所での事故が多く、道路状況が見た目よりも悪いブラックアイスバーンや見えにくい轍が多いことが予想されます。

### ◆杉谷佐呂間駐在所長の 冬道運転アドバイス!!

○急のつく行為は厳禁!!  
冬道は路面状況がとても悪くなります。急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドルなど「急」のつく行為はスリップの原因となるため厳禁です。走行速度に注意して「急」をしない安全運転をこころがけましょう!!

### 佐呂間町で新エネルギー生産を メガソーラー建設要望書提出

旧若佐小学校跡地に大規模太陽光発電所(メガソーラー)が建設されることとなりました。建設するのは陽気堂クリエート工業(株)(北見市)で約43,000㎡の敷地に最大出力1,250kW、推定年間発電電力量約125万kWhの太陽光発電所を建設予定です。  
この太陽光発電で一般家庭300戸ほどの電力をまか

なうことができます。  
加藤農夫也会長から用地確保の要望書を受け取った川根町長は「環境に配慮したまちづくり、と施設跡地の有効活用ができ、本町進出に感謝している。」と話されました。  
建設工事は平成25年6月から開始され、竣工は同年9月、運転開始は10月からを予定しています。



12月11日、陽気堂クリエート(株)加藤農夫也会長や役員の方が町長を訪ね、要望書を提出しました。要望では、太陽光発電設置に助成を行い、自然豊かな環境に配慮したまちづくりを進めている本町で新エネルギー生産を行いたいことなどが読み上げられました。

### お正月気分を満喫!! 保育所で「おもちつき大会」

12月7日、昔ながらに杵と臼でつく餅つきを楽しんでもらおうと、今年も若佐保育所では父親と祖父参加で、佐呂間保育所では祖父母参加で「おもちつき大会」が行われました。おじいちゃんやお父さんとおもちをついたばに児童たちは「よいしょー!!よい

しょー!!」と声をかけていました。  
児童たちも重そうに杵を持ちながら、一生懸命について、おばあちゃんが丸めてくれたあんこ餅やきな粉餅などいろいろなお餅をほおばり、一足早いお正月気分を満喫しました。浜佐呂間保育所では1月に行う予定です。



頭にねじり鉢巻きを巻いて、一生懸命つきました。つきたてのお餅をおかわりして食べ大満足の様子でした。

### 命を預かる仕事を体験 佐呂間小学校牧場見学で食育

仔牛に負けじと頑張るって哺乳作業を行いました。



佐呂間小学校3学年の児童が知来の山口牧場(山口克也さん)で11月22日に牧場見学を行い、佐呂間の主幹産業の一つである酪農業を実際に作業しながら学びました。  
D型ハウスで農業機械の見学をしたあとは、山口さんの指導のもと乳搾り。牛の大きさに驚きながらも、触ると「あたたかーい。」と言いながら笑顔で搾っていました。  
搾乳作業が終わると、哺乳作業と給餌を2班に分かれて行いました。  
命の責任を持つ仕事、安全で安心な食を支える仕事を体を使って学んでいる児童たちは真剣ながらも楽しみ、キラキラと輝いて見えました。